

2020年度事業報告

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

事業概要

2020年度における事業は、地域において保健・医療および福祉の活動に従事されている方々の研究を対象とした「地域保健福祉研究助成」ならびにシニア(年齢 満60歳以上)およびビジネスパーソンのグループのボランティア活動を対象とした「シニアボランティア活動助成」、「ビジネスパーソンボランティア活動助成」の実施などがありますが、厚生労働省をはじめ関係各位のご協力を得ていずれも順調に実施することができました。

事業に関する事項

1. 地域保健福祉研究助成(厚生労働省など後援)

2020年3月下旬に都道府県の保健福祉主管部局、保健所、地方衛生研究所、都道府県の社会福祉協議会など関係各方面に公募書類を送付して、4月1日から公募を開始、5月25日に締切りました。41都道府県213件の応募がありました。

7月21日に大阪新阪急ホテルにおいて選考委員会を開催、選考のうえ、下表のとおり37都道府県133件、2,000万円の助成を決定しました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえ、贈呈式は開催せず、9月18日に受贈者および受贈グループへ贈呈状ならびに助成金をお送りしました。

2020年度末における助成金の累計は、件数で4,241件、金額で16億8,357万円となりました。

なお、助成決定内容は、受贈グループへの個別取材などを含めて28都道府県・41紙(前年度 33都道府県・52紙)の新聞で取り上げられました。

2020年度助成実績

区 分	応募件数	助成件数	助成金額
地域保健福祉研究助成	62件	32件	1,000万円
シニアボランティア活動助成	123件	83件	810万円
ビジネスパーソンボランティア活動助成	28件	18件	190万円
合 計	213件	133件	2,000万円

< 2019年度研究・活動報告 >

2019年度の「地域保健福祉研究助成」、「シニアボランティア活動助成」および「ビジネスパーソンボランティア活動助成」受贈者の研究・活動報告を確認し、「研究報告」は財団ホームページに掲載しました。

コロナ禍で研究・活動が計画どおりに遂行できないとの理由で、「地域保健福祉研究助成」が4名、「シニアボランティア活動助成」が1団体、「ビジネスパーソンボランティア活動助成」が2団体、2021年9月末まで研究・活動報告の提出を猶予しています。

2. 健康小冊子発行事業

大阪大学大学院医学系研究科 教授 祖父江友孝氏に健康小冊子「がん予防と早期発見」を執筆いただきました。(2021年度上期発行予定)

3. 福祉事業助成

2020年度より休止しております。

. 会議に関する事項

1. 理事会

(1) 第27回理事会(書面開催)

2020年5月13日(水) 新型コロナウイルス感染症対策のため書面決議により、以下の決議事項について、原案どおり承認可決されました。

決議事項 2019年度事業報告及び計算書類案承認の件
評議員会招集決定の件

(2) 第28回臨時理事会

2020年7月21日(火) 大阪新阪急ホテルにおいて開催し、報告事項のみで、決議事項はありませんでした。

(3) 第29回理事会

2021年3月18日(木) 大阪新阪急ホテルにおいて、以下の決議事項について、審議され、原案どおり承認可決されました。

決議事項 2021年度事業計画及び同予算案承認の件

寄附金の受入れ承認の件

2. 評議員会

(1) 第12回評議員会(書面開催)

2020年6月5日(金) 新型コロナウイルス感染症対策のため書面決議により、
以下の決議事項について、原案どおり承認可
決されました。

決議事項 2019年度計算書類案承認の件

. その他主要事項

1. 行政庁(内閣府)に関する事項

- (1) 2020年 6月25日(木) 2019年度の事業報告等に係る書類提出
- (2) 2021年 3月26日(金) 2021年度の事業計画書等に係る書類提出

2. 登記に関する事項

登記対象はありません。

「附属明細書」について

2020年度の事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。

以 上